

製品名: AFG3L2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06664**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	88kDa

抗原情報

遺伝子名	AFG3L2
別名	AFG3-like protein 2 (EC 3.4.24.-) (Paraplegin-like protein)
遺伝子 ID	10939.0
SwissProt ID	Q9Y4W6
免疫原	ヒト AFG3L2 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 744-793

背景

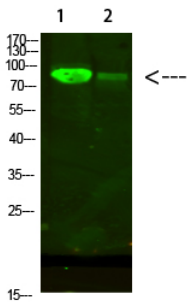
この遺伝子はミトコンドリアに局在し、パラプレギンと密接に関連するタンパク質をコードしています。パラプレギン遺伝子は、常染色体劣性遺伝性の遺伝性痙性対麻痺の原因遺伝子です。この遺伝子は、他の遺伝性痙性対麻痺や神経変性疾患の候補遺伝子です。

[RefSeq 提供、2008 年 7 月],補因子: サブユニットあたり 1 個の亜鉛イオンを結合します。機能: 推定 ATP 依存性プロテアーゼ。類似性: C 末端領域に存在し、ペプチダーゼ M41 ファミリーに属します。類似性: N 末端領域に存在し、AAA ATPase ファミリーに属します。組織特異性: 普遍的。,

研究分野

-

画像データ



AFG3L2 ウサギポリクローナル抗体 (1:500 希釈、4°C、一晚) を用いた 1, マウス心臓由来 2, 293T 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体: ヤギ抗ウサギ IgG IRDye 800 (1:5000 希釈、25°C、1 時間)